

## ヒアリングの検討状況(専門部会からの報告)

平成25年12月9日に開催された、平成25年度第2回子ども子育て審議会専門部会では、ニーズ調査の速報値を踏まえ、施設の利用者や保護者の方へのヒアリングについて、検討しました。ヒアリングは、ニーズ調査を補完する質的な調査として行います。

### 1 ヒアリング先と調整状況

検討の結果、父親の意見を聴くため、子育てサークルなどに所属する子育てに関心が高い方だけでなく、リトルリーグや消防団のような自然に父親が集まる場所でヒアリングした方がよいとの意見が出されました。

そこで、父親を含めた学童クラブ利用者の方を対象に、ヒアリングさせていただきよう、予定しております。

その他のヒアリング先との調整の状況は、次の表のとおりです。

状 況	子どもの状態	ヒアリング対象となる保護者	詳 細	担 当
調整中	胎児	ファミリー学級利用者 (市主催の妊婦と家族の講座)	2月7日に実施できるよう調整中	上田専門委員
調整中	小学生	学童クラブ利用者 (父親を含む)	2月15日に実施できるよう調整中	安部専門委員
調整中	多様な年齢	母子家庭団体	年度内の次回の会合で実施できるよう調整中	上田専門委員
今後調整	多様な年齢	子育てサークル		安部専門委員
今後調整	—	労働者組合など		
今後調整を 予定	小学生～高校生 (障害)	障害児対策事業 利用者	(参考) 障害者基本計画・教育計画でヒアリングを実施	上田専門委員
今後調整を 予定	小学生・中学生 (不登校)	適応指導教室(スキップ教室) 利用者	(参考) 教育計画でヒアリングを実施	
今後調整を 予定	0歳～3歳未満	乳幼児健診 受診者		
今後調整を 予定	多様な年齢 (要保護児童)	里親や子育て施設		
今後調整を 予定	0歳～就学前 (発達障害)	こどもの発達むか- (ひいらぎ) 利用者	昨年、実施	
今後調整を 予定	全年齢	のどか広場・児童館利用者	昨年、実施	

※ヒアリングは、専門委員を中心として、専門部会委員1人、事務局で行う予定です。

※上記は大人へのヒアリングですが、子どもには新年度にワークショップを開催して声を聴く予定です。

## 2 ヒアリング内容に関する意見

専門部会ではさまざまな意見が出されましたが、ヒアリング内容に関する意見を、次の表にまとめました。ヒアリングを行う際は、これらを踏まえて設問の設計を行う予定です。

ニーズ調査の項目	項目の詳細・調査結果	ヒアリング内容
全 般	—	ニーズ調査の結果を踏まえて、その数字をどう捉えるか等の聞き取りをして、ここで数字から導き出した仮説を、ヒアリングで検証・確認すると思う。
全 般	—	具体的な投げ掛けをすると、データでは見えにくい意見が出てくると思う。一般的なヒアリングでは、一般的な要望しか出てこないで、生きたものになるように聞いてほしい。
全 般	—	保護者や子どもが立ち止まってしまう不安をすくい上げるような聞き取りをしたい。ヒアリング参加者が、子育てを捉え直して、元気になって帰ってくださるようにしたい。
未就学の 病児・病後児の対応	「子どもだけで留守番をさせた」が4件ある	そうってしまった理由を考えて、対応できるようにする必要があると思う。
地域子育て支援事業、 病児・病後児保育、 一時預かり	周知されてきているのに 満足度が低い	使い勝手や場所が少ないことが原因かと予測されるが、理由を知りたい。自由記載欄の集計も参考にしたい。
保育・教育の事業 の利用	前回に比べて 非常に好転している	母親の就労状況も関係していると思う。利用せざるを得ない状況なのかなど、理由を聞きたい。
放課後の過ごし方	低学年、高学年とも 「習い事」が非常に多い	子どもが自ら望んでいるのか、他に遊び場がないのか、親から行くように言われているのか聞きたい。
放課後の過ごし方	学童クラブ	学童クラブの保護者は、小学校5・6年生になったときのことについて関心が高いと思うので、この点を聞きたい。
父親の子育て	「どうかかわってよいか 分からない」	関わり方が分からないのは情報がないからか、情報があっても参加できないのか聞きたい。
父親の子育て	「仕事が忙しくて、子育てする時間が取れないため」「母親がするものと思っている」	母親が専業か否かを踏まえて考える必要があると思う。父親へのヒアリングの際、御自身がどうかということと併せて、この調査結果をどう見るかも聞きたい。
父親の子育て	「仕事が忙しくて」「母親がするものと思っている」	父親が、何をすれば子育てに関わっていると認識するかによって違いが出るので、この点を聞きたい。
父親の子育て	「仕事が忙しくて」「母親がするものと思っている」	何が障害になって関われないのか、その障害はワイワイプラン等でクリアできるのか、働き方に関わるのか、意識の問題なのかを分けながら考えていく必要があるのではないかと。
父親の子育て	「どうかかわってよいか、 わからない」	関わり方の訓練の機会に恵まれていないという面もあるのではないかと。
お子さんをたたくこと がありますか	成長やしつけへの不安	今回の調査結果をどう思うか、こういう気持ちになったときに誰か助けてくれた人がいたかなど、叱り方・褒め方について聞き取りや意見交換をするのもいいのではないかと。
(ニーズ調査外) 言葉 の発達が遅れている子	—	ひいらぎと幼稚園、ひいらぎと保育園、学童と学校の連携について聞きたい。